

# 室神山

学校便り  
平成30年12月17日号  
江津市立江津東小学校長 安食 徹

あと5日の登校で、2学期が終わります。今学期も保護者や地域の皆様方から、本校の教育活動に対し格別なるご支援ご協力をいただきました。お陰様で無事2学期を終了することができそうです。衷心よりお礼申し上げます。誠にありがとうございました。来年も引き続きご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 第2回避難訓練

11月15日（木）に2回目の避難訓練を実施しました。今回は地震と津波を想定した訓練です。ほとんどの児童が真剣に訓練を行いました。少々私語をしたり、緊張感のない表情を見せたりする子もいたので、避難行動後、真剣に訓練を行うことの大切さを指導しました。避難訓練においては自分の命を守る視点を持って、素早く考えて行動し、ふさわしかったかどうかを振り返ることが重要です。特に高学年は、自分のことだけでなく、下級生など周りにも目を向けながらの行動を取ってほしいと思っています。3学期にも予定されているので、いつ訓練があっても対応できるように、自分の心を切り替え、真剣に行動する力をつけてほしいと思います。



## 小さな巨匠展

11月22日（木）から11月28日（水）まで、小さな巨匠展がゆめタウン1階で開催されました。江津市内の特別支援学級、特別支援学校の子どもたちが、それぞれに一生懸命に作った力作が展示されました。2階には、東日本大震災からの復興のための事業『ひまわりプロジェクト』（今年度から江津市の特別支援学級、特別支援学校の子どもたちが一緒に取り組みました）への取り組みについても展示されていました。



## 第2回東っ子を語る会

11月28日（水）に2回目の東っ子を語る会を行いました。授業の様子を見ていただいた後、協議や情報交換を行いました。学習発表会への肯定的な感想を多くいただきました。挨拶も良くなっており、中学生の大きな声での挨拶が手本となっているのではないかと声もありました。こども園を卒園してからの関わりが長く続くなど、地域やこども園・小学校・中学校との連携に関する内容も出て、大変参考になりました。親身に学校のことを考えてくださっていることが伝わってきました。今後も健やかな東っ子の育成のため、職員一同一生懸命にがんばっていきたく思いますので、変わらぬご支援ご協力の程、よろしくお願いいたします。



## 焼き芋づくり（1年生）

11月30日（金）に1年生が焼き芋を作りました。松葉などの落ち葉を集めて焼き、とてもおいしく焼き上がりました。自分たちで自然の中で、自然のものを使って焼き上げた芋の味は格別だったことでしょうか。このような体験の積み重ねが豊かな情操を培っていくことにつながるのだと思います。



## なかよし集会（全校）

12月3日（月）になかよし集会が開かれました。集会では、江津東小学校なかよし宣言にもある『優しい言葉（プラスのストローク）を使おう』ということについて、各学年が取り組んできたことを発表しました。感想発表では、たくさん手が挙がり、各学年の発表のよいところを見つけて発表していました。『人のよいところを見つける』という力は、人権感覚の中でも特に重要です。その力が感謝や尊敬や寛容へとつながり、円満な人間関係へと発展していきます。人も自分も幸せにする力『人権感覚』を養い、これからの学校生活や地域での生活を、もっともっと充実させていってほしいと思います。



なかよし集会の終わりには、次のような内容を話しました。

今日は、言葉について話します。言葉はとても大切です。言葉があるから、みんなは話ができ、関わり合うことができますね。反面、悪い言葉、不適切な言葉を使ってしまうと、喧嘩になったり、いじめ、差別になったりと人間関係のトラブルが増えることになってしまいます。だから、言葉も良い言葉を適切に使っていき、たくさん友だちを増やせるといいですね。言葉の使い方次第で、自分のまわりの世界との関係が決まると言っても過言ではないでしょう。自分が幸せと感じられる周りを作るか、不幸せと感じられる周りを作るかを選んでいくのは自分です。その道具が言葉と言えます。どうか大事に使ってください。

『言葉を口に出すまでは、言葉の主人であり得るのに、一旦出した途端に、私たちは言葉の奴隷となる』（愛をつかむ 渡辺和子著）という言葉があります。どういうことかということ、例えば「あなたは冷たい人だ」と相手を責めるとします。口から出るまでは、その言葉を他人に言うかどうかを決めるのは自分であり、自分が言葉の主人であるわけです。ここまでなら、いくらでも修正可能です。「あっ、冷たいと思ってたけど違うなあ。いいところあるなあ」と感じる経験が、そのあとの自分を待っている可能性もあります。しかし、相手にその言葉を投げつけた途端、その言葉が本当だと証明し続ける努力が必要になります。「自分の方が正しいんだ」と思いたいのが人間であり、その思いが強ければ強いほど、「あの人は本当に冷たいのよ」と友だちに言いふらしたり、その言葉を投げつけた相手にも「あなたは冷たいから、もう友だちじゃない」という感じを言葉や態度で表して関係を悪化させたりしてしまいます。自分の言った言葉が正しいことを証明したいという気持ちを基準にして、その後の行動が決定されていきます。その結果、どんどん関係が悪化して、自分も相手も不幸になり傷つきます。マイナスの結果が生まれるのです。最近のSNSでのトラブルも、相手を傷つける言葉を安易に使ってしまうことから起きることが多いようです。だから、言葉を口に出すとき、表現するとき、それが相手を傷つける可能性があるときは、十分に気をつけてください。言葉が人の心に与える影響は大変大きいものです。自分にも、相手にも。そして周りにも。

しかし、人間なら腹が立ったり、悲しくなったりするのは当然です。そうすると他人を責めたくなるでしょう。心の健康のためには自分の本心を表現することも大切です。そんな時は、信頼できる大人（家族、先生、スクールカウンセラーなど）に話すことを勧めます。きっと親身になって聞いてくれると思います。

また、良い言葉、適切な言葉を使った場合も同じ威力で今度は逆のプラスの方向に効果があります。これは大いにお勧めします。『吐く』という字は、－（マイナス）がなくなると『叶う』という字になります。『願いが叶う』というように使います。マイナスの言葉（ストローク）をなくし、プラスの言葉（ストローク）をたくさん増やしていくと、自分の願いが叶い、幸せになるのだと思います。そして自分も周りも幸せになっていきます。今日なかよし集会で学習した良い言葉、適切な言葉を使って自分も周りも幸せにしていきたいと思います。言葉を口から出すときに、プラスの言葉（ストローク）が出るように意識していきたいと思います。

### 研究授業（3年生）

12月5日（水）に、初任者研修の訪問指導があり、3年生が道徳の研究授業を行いました。たくさんの方に授業を見てもらいましたが、物怖じすることなく、堂々と意見を発表していました。生き生きと学習に取り組む姿を見てもらえて、子どもたちにとってもいい経験になったと思います。



### 音楽鑑賞会



12月5日（水）に音楽鑑賞会がありました。今年度も石見智翠館高等学校吹奏楽部のみなさんが演奏に来てくださいました。素晴らしい演奏に加えて、楽器の演奏体験や指揮者の体験ができ、子どもたちの思い出に残るものとなったと思います。音楽への興味・関心も、グッと高まったと思います。石見智翠館高等学校吹奏楽部のみなさん、本当にありがとうございました。

### ミニ・バスケットボール交歓会（6年生）

12月6日（木）に、ミニ・バスケットボール交歓会が行われました。男子は1勝1敗、女子は全勝するという好成績をあげました。男子の対津宮戦では、白熱した試合となり、残り時間3秒ぐらいでの逆転劇で勝利を手にしました。男女ともに全力で試合に臨み、爽やかな態度でフェアプレーができていたと思います。他校の児童との交流も深まったことでしょう。やるべき時にきちんと実力を発揮できる集中力が素晴らしいと思います。交歓会に向けて一生懸命に取り組んできた練習、チームメイトを大切にし合い、深めあった絆がこのような成果



を呼び込んだものと思います。きっと、今日の交歓会は、思い出として心に刻み込まれることでしょう。小学校生活も4ヶ月を切った6年生ですが、この調子で残りの小学校生活を充実させていってほしいと思います。

	男子	女子
第1試合	6対20 (対高角)	22対4 (対津宮)
第2試合	14対13 (対津宮)	28対21 (対桜江)



## きらきらコンサート (5年生)

12月9日(日)に、NPO法人ちやいどりーむ主催のきらきらコンサートが市民センターで開催されました。今年度は江津東小学校の5年生児童が参加し、赤ちゃん登校日で学んだことや赤ちゃん親子へのメッセージ、歌を発表しました。大きな声での堂々とした発表でした。



## こども園との交流会 (1・2年生)

12月13日(木)に、あさりこども園、さくらこども園の園児を招いて、交流会を開催しました。1・2年生は交流会に向けて一生懸命



準備してきました。園児が楽しんでくれるように、分かりやすく説明したり、気持ちを聞いたりしながら、お世話をする姿に成長を感じました。しっかり達成感を感じることができたと思います。来年度の再会が楽しみになったことでしょう。

## お願い

日暮れが早くなり、気温も低くなりました。それに伴い、交通事故や風邪などの体調不良が心配されます。学校としても児童の安全確保・健康維持のため、タイミングを見計らいながら、指導を継続していきたいと思っております。ご家庭におかれましても、折を見て、安全で健康な過ごし方について、声かけや意識付けをして頂きますよう、よろしくお願いいたします。

また、児童クラブ利用者の車でのお迎えの際、すこやか広場の児童がスクールバスに乗車するタイミングと重なることがあります。薄暮でもあり、安全確保のため、児童クラブへのお迎えの際には、校地内での徐行運転について十分な配慮をしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、朝の登校時、児童昇降口の開錠時刻は7時35分です。登校がそれに合うよう学校でも指導しますが、ご家庭におかれましてもご配慮のほどよろしくお願いいたします。